

# '15年度第3四半期決算



2016. 1. 29

## 増収増益決算

## リモデル事業が伸長、海外住設事業も堅調

### 【国内住設事業】

- ・リモデルは、住宅リモデルが牽引し、増収増益
- ・新築は、戸建住宅が回復傾向にあり、増収増益

### 【海外住設事業】

- ・中国において7月以降減速したものの、海外住設事業は、第3四半期累計では増収増益
- ・第1四半期、第2四半期に引き続き、ウォシュレットの販売台数は前年比30%以上の伸長

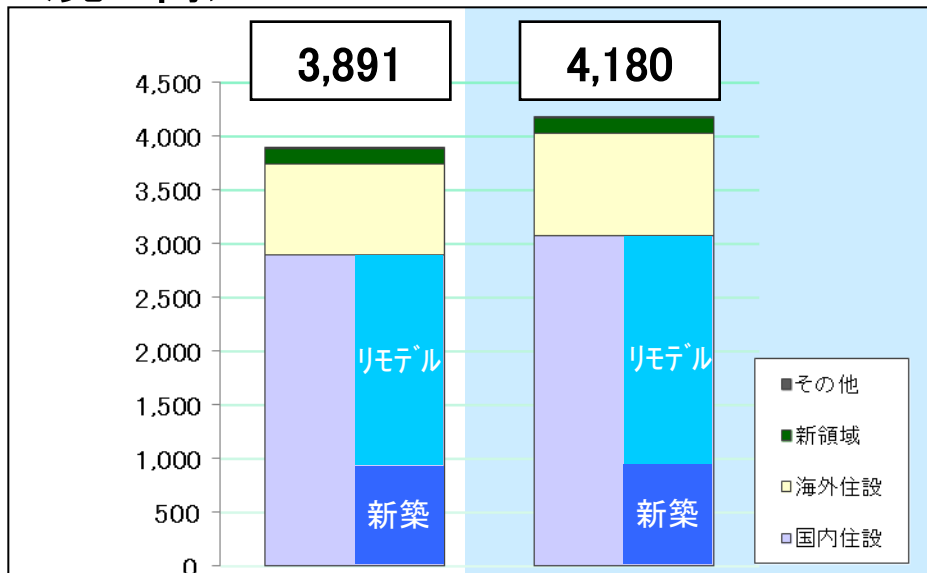
## ■P/L概要

単位：億円(未満は切り捨て)

	'14/3Q 実績	'15/3Q		前年差 (前年比率)
		計画	実績	
売上高	3,891	4,200	4,180	+289 (+7%)
営業利益	251	320	339	+88 (+35%)
経常利益	281	340	361	+80 (+29%)
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	188	280	282	+94 (+50%)

## ■ 需要分野別業績

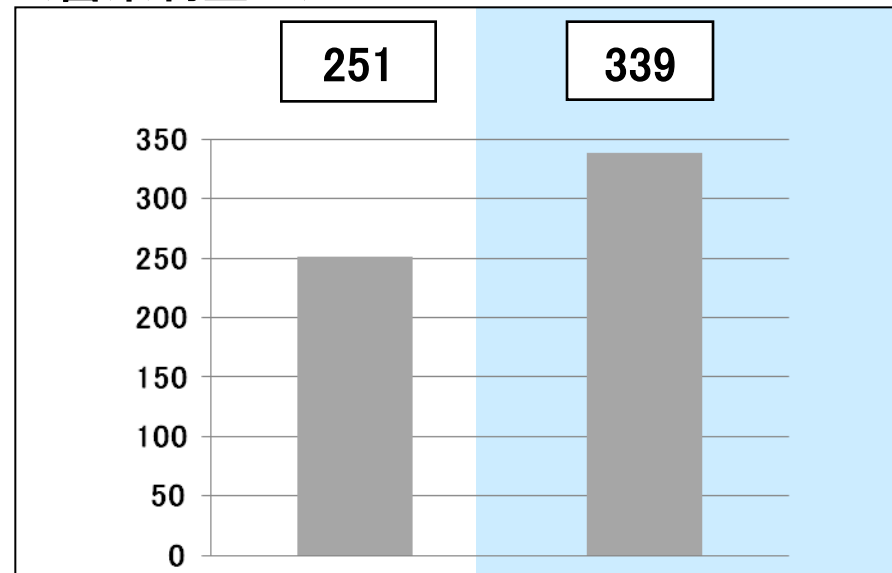
### <売上高>



	'14/3Q	'15/3Q	前年比率(%)
国内住設	2,896	3,080	+6%
（リモデル）	1,917	2,096	+9%
（新築）	978	984	+1%
海外住設	852	953	+12%
新領域	140	144	+3%
その他	1	1	+5%
合計	3,891	4,180	+7%

### <営業利益 ※>

単位：億円（未満は切り捨て）



	'14/3Q	'15/3Q	前年差
国内住設	125	198	+73
（リモデル）	103	164	+61
（新築）	22	34	+12
海外住設	155	169	+14
新領域	▲4	0	+4
その他	▲24	▲29	▲5
合計	251	339	+88

※各セグメントの獲得利益をより実態に近づけるため、算定方法を一部変更

リモデル事業が伸長、海外住設事業も堅調に推移し、増収増益

## ■国内住設事業の商品別業績

単位：億円(未満は切り捨て)

	売上高		
	'14/3Q	'15/3Q	前年比率(%)
レストルーム計	1,152	1,223	+6%
水栓機器			▲1%
浴室			+6%
キッチン・洗面			+18%
バス・キッチン計	1,527	1,611	+6%
その他計	295	312	+6%
調整額	▲ 80	▲ 66	
<b>国内住設合計</b>	<b>2,896</b>	<b>3,080</b>	<b>+6%</b>

レストルーム計、バス・キッチン計とも堅調に推移  
水栓機器は高齢者施設などのパブリック分野の市場が伸び悩んだ

## ■海外住設事業の市場別業績

■現地通貨ベース		売上高			営業利益 ※			
	通貨	' 14/3Q	' 15/3Q	前年比率 (%)	' 14/3Q	' 15/3Q	前年差	営業利益率 (%)
米州	百万ドル	192.1	192.2	+0%	12.1	12.5	+0.4	6.5%
中国	億元	24.7	25.0	+2%	6.4	6.3	▲ 0.1	25.2%
アジア	百万ドル	160.1	179.8	+12%	29.5	32.5	+3.0	18.1%
欧州	百万ユーロ	21.8	23.2	+7%	▲ 2.9	▲ 3.3	▲ 0.4	-

## ■日本円ベース

米州	億円	210.2	230.7	+10%	13.3	15.1	+1.8
中国	億円	437.0	475.2	+9%	114.3	119.8	+5.5
アジア	億円	175.2	215.8	+23%	32.3	39.1	+6.8
欧州	億円	30.2	31.4	+4%	▲ 4.1	▲ 4.5	▲ 0.4
計	億円	852.8	953.0	+12%	155.8	169.4	+13.6

為替前提	1ドル	109.5	120.0
	1元	17.7	19.0
	1ユーロ	138.9	135.0

※各セグメントの獲得利益をより実態に近づけるため、算定方法を一部変更

中国において7月以降減速したものの、海外住設事業全体では第3四半期累計で増収増益(日本円ベース)  
 ～中国事業業績(現地通貨ベース)～

第3四半期単独の実績は、売上高:対前年比95% 営業利益:対前年差▲0.4億元と減速したが、  
 第4四半期単独では、売上高は対前年比103%、営業利益は前年並みの見通し

## ■営業利益の増減要因(前年差異)

単位:億円

増減要因		'15/3Q (前年差異)	
プラス 要因	コストリダクション	従前のコストリダクション	+22
		Vプランコストリダクション	+26
	リモデル売上高の増加		+72
	新築売上高の増加		+2
	海外住設事業損益		+14
	新領域事業損益		+4
	その他		+5
マイナス 要因	原材料の値上がり		▲22
	Vプラン投資		▲13
	販売強化投資		▲6
	労務費関連の増加		▲4
	普及品市場(ホリウムゾーン)への対応		▲12
合計		+88	

## ■新工場建設

### ・衛生陶器新工場（ベトナム）

グローバルサプライチェーンの一環として供給戦略と連動した生産体制の実現に向け、新たな衛生陶器の量産工場を建設。

ベトナムをアジア・オセアニアを支える供給基地と位置づけ、成長著しいベトナムおよび、アジア諸国への供給を行う。



完成イメージ

### ■グローバルサプライチェーン

地産地消



グローバル視点での  
供給体制の確立

各地域の衛生陶器生産拠点数（2015年12月現在）

日本：4拠点                      米州：3拠点  
中国：4拠点                      アジア・オセアニア：5拠点\*

\*フンイエンの新工場はハノイ市ドンアン県に続くベトナム2拠点目の生産拠点であり、これによりアジア・オセアニアの衛生陶器拠点数は6拠点となる。

### <工場概要>

社名	TOTO VIETNAM CO., LTD.		
所在地	Plot No.M-7, Thang Long Industrial Park II, My Hao District, Hung Yen, Vietnam		
投資金額	約97億円		
生産品目	衛生陶器		
生産能力	約60万ピース／年		
着工	2016年1月	稼働予定	2018年3月



## ■新工場建設

### ・水栓金具新工場棟（福岡）

国内事業の基盤の再構築と、さらなるグローバル展開に向けて新たな工場棟を建設。

新規生産設備の導入と生産レイアウトの刷新を図ることで、水栓金具のマザー工場としての役割をさらに強化する。

また、環境に配慮したグリーンファクトリーを目指し、生産工程での水使用量は現在より約80%の削減を実現する。



#### <製造・組立工場>

- ・TOTOアクアテクノ 小倉工場
- ・TOTOアクアテクノ 大分工場
- ・東陶(大連)有限公司
- ・P.T.SURYA TOTO INDONESIA

#### <工場概要>

名 称	TOTOアクアテクノ本社・小倉工場 新棟(仮称)		
所 在 地	福岡県北九州市		
投資金額	約135億円		
生産品目	水栓金具・電気温水器・手すり等		
着 工	2016年2月	稼動予定	2017年10月



完成イメージ

## ■新商品(2016年2月1日発売)

- ・システムバスルーム「サザナ」
- ・マンションリモデルバスルーム『ひろがるWGほっカラリ床シリーズ』



### 『清潔感』の進化(4つの“お掃除ラクラク”機能を搭載)

- ・水あかが結合しにくい「ほっカラリ床」
- ・汚れのこびり付きを防ぐ「鏡」
- ・水や皮脂を弾く人工大理石素材の「人大浴槽」
- ・壁や浴槽から離れているから掃除が簡単な「カウンター」

- ・洗面化粧台「サクア」



### 新機能

- ・デザイン一新、スクエア形状の「ひろびろ陶器ボウル」
- ・TOTO洗面化粧台で初のエアイン※「エアインスウィング水栓」
- ・見えやすく取り出しやすい収納「パットレイ」
- ・省エネ効果のある「ワイドLED照明」

※エアイン: 水に空気を含ませることで、量感を確保しながら大幅な節水が可能な技術

## ■気候変動情報開示先進企業(CDLI※<sub>1</sub>)に4年連続選定

TOTOはCDP※<sub>2</sub>が調査した、日本企業500社の中で、上位10%内のディスクロージャースコアを獲得し、CDLIに選定された。

この調査は、CDPが822の機関投資家を代表して送付した、温室効果ガス排出量や気候変動がもたらすリスクや機会などの気候変動情報開示を求める質問書を送付し、その結果を評価するもの。



※1 CDLI: Climate Disclosure Leadership Index

※2 CDP

企業や都市の重要な環境情報を測定、開示、管理し、共有するための唯一のグローバルなシステムを提供する国際的な非営利団体。

CDPでは、気候変動、水、森林に関するリスク商品情報のグローバル最大の一次データを有しており、これらの知見をビジネス、投資、政策の戦略的な意思決定の場に提供している。

気候変動情報開示に対する活動がCDPから高く評価され  
CDLIに4年連続で選定

このプレゼンテーション資料は、2016年1月29日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

あしたを、ちがう「まいにち」に。

# TOTO